

報道各位

ワークショップ開催のお知らせ

KCIC WORKSHOP リサーチプログラム

「あたらしい・ちずをつくる」 Vol.3

探すもの／音 エリア／山下町

2014年9月6日(土) 13:00~16:00 開催

アーティストと一緒に、身近な街を再発見するワークショップ！ 第3弾

かごしま文化情報センター(KCIC)では、2013年のオープンより、市民を対象にしたワークショップを継続的に行っています。そしてこのたび、「KCIC WORKSHOP リサーチプログラム vol.3」として「山下町の音地図」をつくるワークショップを開催いたします。

「リサーチプログラム」は、アーティストと一緒にテーマをもって街を見ることで、身近な地域の魅力を再発見するプログラムです。第1弾として、2014年5月に「易居町で色を集める」ワークショップを、第2弾として「小川町で文字を集める」ワークショップを行いました。

第3弾となる今回は、特別講師に打楽器奏者の木下賢也さんを迎え、市役所や郵便局、市電等、特徴的なものがある町、**山下町で“音”を集めます**。参加者各々が山下町を歩き、手持ちのスマートフォン等で音を収集します。最後に全員の山下町の“音”を編集し、鑑賞します。目に見えない“音”を様々な角度から収集し、1つにすることで山下町の新しい側面が見えることでしょうか。

同プログラムは内容とエリアを変えて、11月22日(土)、1月24日(土)にも開催予定です。ぜひこの機会に貴媒体にてご紹介いただけますようご検討をお願い致します。



ワークショップイメージ
噴水の音を録音する様子

KCIC WORKSHOP とは？

かごしま文化情報センターが、スタッフでアーティストの平川 渚を講師に行う長期プログラム。2013年のオープン当初より、市民とともに、作品制作や街をリサーチするワークショップを実施してきました。今年は作品制作やリサーチに加え、県内外のアーティストを迎えたゲストアーティストプログラムも行います。



特別講師：木下 賢也(きした けんや) 中近東打楽器奏者 / ハングドラム奏者 <http://sdo-oak.com/>

1975年生まれ。アラビックパーカッショングループの編成とダルブッカ教室(鹿児島、熊本、宮崎)や、色々な音と一緒にハングドラムの演奏を行う。また、音でコミュニケーションのワークショップや芸術祭での滞在制作等を行い、その地域の身近な音をつなげて作品をつくっている。

「音は目に見えませんが、しかし空気の振動はそこにあります、出された音はすぐにぎえます。その一瞬を大事にしたいと考えます。」

開催概要

内容：山下町を散策し、スマートフォン等を使って町の「音」を録音。参加者が収集した音を1つにつなげて、鑑賞する。
 日程：2014年9月6日(土)
 時間：13:00~16:00
 場所：かごしま文化情報センター(KCIC) 鹿児島市易居町1-2 鹿児島市役所みなと大通り別館1F <http://www.kcic.jp/>
 定員：10名(定員になり次第締め切り)
 参加費：無料
 持ち物：録音ができるもの(スマートフォン、ラジカセ、ICレコーダーなど)
 お申込・お問合せ：かごしま文化情報センター(KCIC) TEL:099-248-8121 メール：information@kcic.jp

広報のお問合せ、またご取材の際は、TEL:099-248-8121 またはメール：information@kcic.jpまでご連絡ください。
 (10:00~18:00 日・水曜休所)

企画制作：かごしま文化情報センター(KCIC) アートディビジョン
 主催：文化薫る地域の魅力づくり実行委員会 / 鹿児島市